

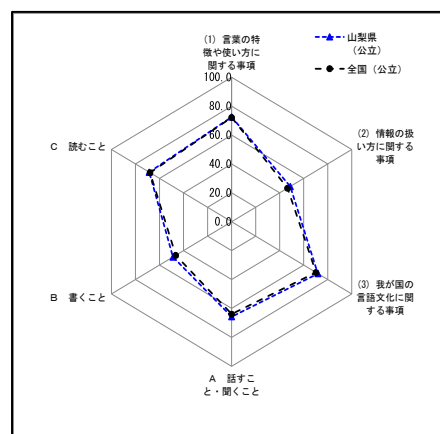
全国学力・学習状況調査 中学校 国語

集計結果

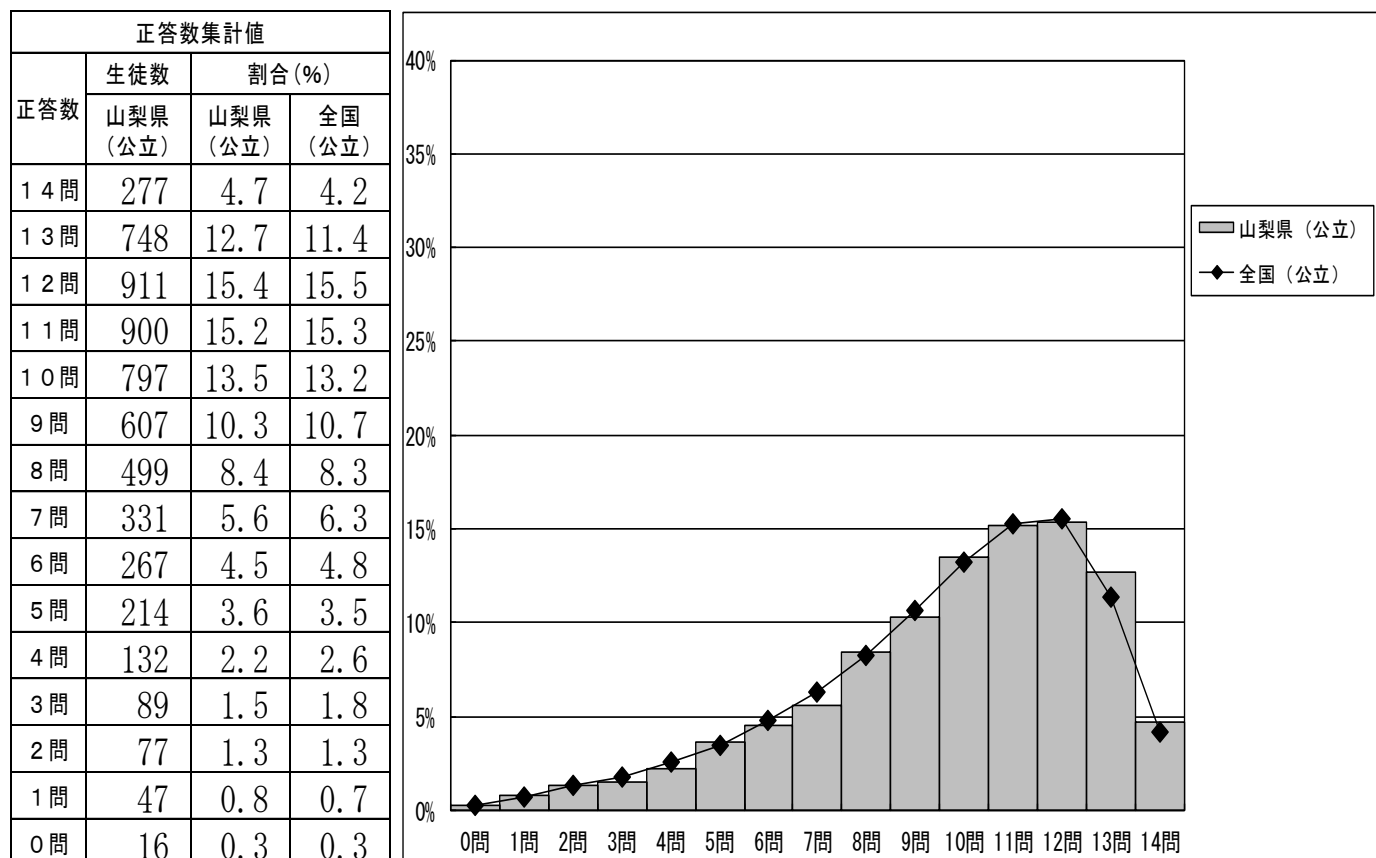
	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
山梨県（公立）	5,912	9.8 /14	70	10.0	2.9
全国（公立）	891,820	9.7 /14	69.0	10.0	2.9

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)	
				山梨県 (公立)	全国 (公立)
全体			14	70	69.0
学習指導 要領の 内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	6	72.5	72.2
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	1	48.8	46.5
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	3	71.8	70.2
	思考力、判断力、 表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	65.7	63.9
		B 書くこと	1	48.8	46.5
		C 読むこと	2	68.6	67.9
評価の観点	知識・技能	10	69.9	69.0	
	思考・判断・表現	6	63.9	62.3	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	6	74.8	73.7	
	短答式	5	70.0	70.3	
	記述式	3	60.0	57.4	

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



正答数集計値・グラフ



問題別集計結果

※ : 次のページに具体的な授業例を提示

問題番号	問題の概要	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)	
		知識及び技能			思考力、判断力、表現力等												
		(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	(2) 情報の扱い方に 関する事項	(3) 我が国の言語文化に 関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度	選択式	短答式	記述式	山梨県 (公立)	全国 (公立)	山梨県 (公立)	全国 (公立)
1ー	スピーチの一部を呼びかけたり問いかけたりする表現に直す				1ウ				○			○		76.5	74.7	2.6	3.8
1二	話の進め方のよさを具体的に説明したものとして適切なものを選択する				2エ				○		○			65.5	65.1	0.1	0.1
1三	スピーチのどの部分をどのように工夫して話すのかと、そのように話す意図を書く	1ア			1ウ			○	○			○		55.2	51.8	12.5	16.2
2ー	意見文の下書きの一部について、文末の表現を直す意図として適切なものを選択する	2オ						○			○			84.3	82.3	0.2	0.2
2二①	漢字を書く（ <u>のぞく</u> ）	2ウ						○				○		80.9	82.1	9.0	8.8
2二②	漢字を書く（ <u>よろこんで</u> ）	2ウ						○				○		79.4	80.5	3.2	3.3
2三	農林水産省のウェブページにある資料の一部から必要な情報を引用し、意見文の下書きにスマート農業の効果を書き加える		1イ			1ウ		○	○			○		48.8	46.5	6.8	9.0
3ー	「陽炎みたいに揺らめきながら」に使われている表現の技法の名称を書き、同じ表現の技法が使われているものを選択する	1オ						○				○		51.7	52.5	0.5	0.7
3二	「途方に暮れた」の意味として適切なものを選択する	1ウ						○			○			83.5	84.0	0.2	0.3
3三	話の展開に沿って「おれ」の行動や心情を並べ替える						1イ		○			○		61.3	62.0	0.7	1.0
3四	「おれ」は何を「なるほど」と思ったのかについて、話の展開を取り上げて書く						1ウ		○			○		75.9	73.8	10.9	13.3
4ー	行書の特徴を踏まえた書き方について説明したものとして適切なものを選択する			1エ(4)				○			○			44.0	39.4	1.5	0.9
4二	最初に書いた文字の漢字のバランスについて説明したものとして適切なものを選択する			2ウ(7)				○			○			90.0	90.1	1.5	1.0
4三	書き直した文字の「と」の書き方について説明したものとして適切なものを選択する			2ウ(7)				○			○			81.3	81.1	1.8	1.1

こんな姿を
めざしたい!!



文章の展開に着目して、文章の内容を 解釈することができる生徒

正答例 ③ 四

公園の噴水の広場で海にいるかのように遊ぶ「息子」と同じように、子供の頃の自分も想像力を働かせ、公園の水辺に海を見いだしていたこと。

特徴的な誤答

息子が公園の水辺で何かを追いかけてたり、何かの音に聴き入ったりしているのは、想像力を働かせていたということ。

ここがつまずき!

- 問題文の中の「展開」という言葉を、「場面」と「場面」、「場面」と「描写」に着目するということに、捉えられていない。
- 想像力の内容を捉えられていない。また、息子が想像力を働かせていたことだけでなく、子供のころの「おれ」の行動と結び付けて、内容を解釈することに課題が見られる。

誤答から見える
生徒のつまずき!



1 学年の学習で...

日々の学習における改善・充実

第1学年 C読むこと(1)ウ

場面と場面、場面と描写、内容の解釈
教材名:「星の花が降るころに」(光村図書)



＜学習活動例＞「戸部君」の行動について考えよう。
それぞれの場面の解釈ができているが、それぞれの場面を結び付けることで、「戸部君」の行動について考えを深める。

場面と場面、場面と描写を相互に関連させて、内容を想像したり解釈したりできるようにしましょう。

前は「私」が前向きにものごとを考えるようになったことを、描写を基に捉えてきました。今日は、「戸部君」の行動について考えていきましょう。それぞれの場面での「私」の状況と「戸部君」の行動を表にまとめましょう。それぞれの場面を比較すると、どのようなことに気付きますか。

場面	「私」の状況	「戸部君」の行動
昼休み	・ぼんやり	・ぶつかってくる
教室	・夏美との思い出	・いつもちょっかい
昼休み	・不安と緊張	・教室の中から様子を
廊下	・何も考えられない	見ている
放課後	・戸部君が憎らしい	
校庭	・自分のことを小さく 感じている	・「あたかも」の冗談を 言う
夕方	・前向きな気持ち	・登場なし
公園		

「戸部君」が登場する場面は、「私」の心情がマイナスの場面だね。



「戸部君」の冗談で初めて笑っているよ。
意図的に言ったのかな。

そうか。前の場面でも、「私」にちょっかいを出したり、「私」のことを見ていたりしたのは、「戸部君」の気遣いだと思うよ。



そう考えると、「戸部君」の背はいつの間にかずっと高くなっている」という描写も何か別の意味がありそうだね。

「戸部君」の行動について新たな解釈ができましたね。では、「私」は「戸部君」の行動をどのように考えているのでしょうか。



作品の構造を可視化して考える工夫をしましょう。また、展開を捉える、つまり場面と場面、場面と描写などを結び付けて、その場面や描写に新たな意味付けを行うことを継続的に指導していきましょう。

場面と場面、場面と描写を結び付けて、 内容を解釈する学習課題を設定しよう!

ここが
POINT



3 次の文章は、「こどもの日浅い水辺に海にして」という俳句から想像を広げることで生まれた小説です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

（堀本裕樹・田丸雅智『俳句でつくる小説工房』による。）

四——線部③「なるほど」とありますが、「おれ」は何を「なるほど」と思ったのですか。話の展開を取り上げて書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

Downloaded from <https://www.cambridge.org/core>. University of Cambridge, on 02 Jun 2018 at 10:00:00, subject to the Cambridge Core terms of use, available at <https://www.cambridge.org/core/terms>. <https://doi.org/10.1017/9781315326477.008>

学習指導要領における領域・指導事項

〔第1学年〕 思考力、判断力、表現力等 C 読むこと(1)

ウ 目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。

山梨県学力把握調査 中学校 国語

実施生徒数 (人)	設問数 (問)	県正答率 (%)	全国正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
5,837人	26問	65.4	66.7	-1.3

		県正答率 (%)	全国正答率 (%)	県-全国正答率 (ポイント)
領域	言葉の特徴や使い方に関する事項	72.2	72.4	-0.2
	情報の扱い方に関する事項	47.1	46.6	0.5
	我が国の言語文化に関する事項	89.9	89.4	0.5
	話すこと・聞くこと	61.1	62.6	-1.5
	書くこと	56.9	63.6	-6.7
	読むこと	61.0	60.3	0.7
観点	知識・技能	69.4	69.6	-0.2
	思考・判断・表現	60.0	62.0	-2.0
	主体的に学習に取り組む態度	47.9	52.3	-4.4
解答形式	選択式	66.7	67.3	-0.6
	短答式	74.3	74.2	0.1
	記述式	49.6	54.3	-4.7

設問別正答率										
通し 番号	解答 形式	観点			領域					
		知	思	態	言葉	情報	言語	話聞	書	読
1	選択	◎						◎		
2	選択	◎						◎		
3	記述	◎	◎					◎		
4	短答	◎			◎					
5	短答	◎			◎					
6	短答	◎			◎					
7	短答	◎			◎					
8	短答	◎			◎					
9	短答	◎			◎					
10	短答	◎					◎			
11	短答	◎			◎					
		問題の内容								
		出題のねらい								
		県正答率 (%)								
		全国正答率 (%)								
		全国との差 (ポイント)								
		必要に応じて記録しながら話の内容を捉えている。								
		自分の考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えている。								
		話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。								
		第1学年までに学習した漢字を正しく読んでいる。								
		小学校で学習した漢字を正しく書いている。								
		歴史的仮名遣いについて理解している。								
		単語について理解している。								

12	選択	◎		◎							文法・語句に関する事項	文節の関係について理解している。	42.6	43.0	-0.4
13	選択	◎		◎								故事成語について理解している。	84.2	84.0	0.2
14	選択		◎							◎	説明的な文章の内容を読み取る	文章の内容について叙述を基に捉えている。	59.9	57.3	2.6
15	短答	◎	◎		◎					◎		情報と情報との関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。	56.4	53.6	2.8
16	選択		◎							◎		文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。	41.5	40.2	1.3
17	選択		◎							◎	文学的な文章の内容を読み取る	登場人物の心情について、描写を基に捉えている。	73.6	74.8	-1.2
18	選択		◎							◎		文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	71.0	72.6	-1.6
19	選択		◎							◎		表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	63.8	63.5	0.3
20	選択		◎						◎		こま遊びについてスピーチをする	自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。	43.3	47.5	-4.2
21	選択		◎						◎			相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。	69.2	70.7	-1.5
22	記述	◎	◎	◎		◎		◎				情報と情報との関係について理解し、自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。	37.7	39.6	-1.9
23	記述		◎	◎						◎	文章を書く	指定された長さで文章を書いている。	61.3	69.4	-8.1
24	記述		◎							◎		2段落構成で文章を書いている。	58.4	64.3	-5.9
25	記述		◎	◎						◎		読み取った内容を明確にして書いている。	54.9	59.8	-4.9
26	記述		◎	◎						◎		自分の考えを明確にして書いている。	52.9	61.0	-8.1

【観点について】

観点の表記の意味は右記の通りです。(知)知識・技能、(思)思考・判断・表現、(態)主体的に学習に取り組む態度

【領域について】(言葉)言葉の特徴や使い方に関する事項、(情報)情報の扱い方に関する事項、(言語)我が国の言語文化に関する事項、(話聞)話すこと・聞くこと、(書)書くこと、(読)読むこと

成果及び課題が見られる設問は、主に「県正答率」「全国正答率との差」を踏まえて、取り上げています。

【成果が見られる設問】

通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
11	68.0	64.6	短答	3.4
問題の内容	文法・語句に関する事項			
出題のねらい	単語について理解している。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
15	56.4	53.6	短答	2.8
問題の内容	説明的な文章の内容を読み取る			
出題のねらい	情報と情報との関係について理解し、必要な情報に着目して、内容を解釈している。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
13	84.2	84.0	選択	0.2
問題の内容	文法・語句に関する事項			
出題のねらい	故事成語について理解している。			

【課題が見られる設問】☆次のページに「話すこと」の具体的な授業例を提示

通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
3	32.5	31.6	記述	0.9
問題の内容	話し合いの内容を聞き取る			
出題のねらい	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。			
授業改善の手立て	実際に記録を取りながら話し合いを行うなどの学習活動の中で、それぞれの話し合いの前に、話し合いの目的や到達点を全体で確認したり、目指している到達点に向けて取り上げる話題をどのように絞り込めばよいのかについて考えたりするなど、話し合いの展開を捉えながら、自分の考えや集団としての考えをまとめるよう、指導することが大切である。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
22	37.7	39.6	記述	-1.9
問題の内容	こま遊びについてスピーチをする			
出題のねらい	情報と情報との関係について理解し、自分の考えが明確になるように、話の構成を考えている。			
授業改善の手立て	紹介や報告など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問したり意見などを述べたりする学習活動の中で、何のために紹介したり報告したりするのかという目的を明確にもたせることが大切である。その上で、聞き手の興味関心やもっている情報などを加味しながら、伝えるべきこと(話の中心的な部分)と説明や事例(付加的な部分)を分けて話を構成させるように指導することも効果的である。			
通し番号	県正答率(%)	全国正答率(%)	出題形式	全国正答率との差 (ポイント)
26	52.9	61.0	記述	-8.1
問題の内容	文章を書く			
出題のねらい	自分の考えを明確にして書いている。			
授業改善の手立て	課題に沿って文章や図表などから必要な情報を根拠として取り出して、自分の考えを書くなどの学習活動の中で、取り出した情報が自分の伝えたいことの根拠としてふさわしいかどうかを検討するとともに、読み手に分かりやすく伝わるように、必要に応じて取り出した情報を引用したり、記述したりするだけでなく、自分の考えとのつながり(理由)を書き加えるように指導することが大切である。			

自分の考えや根拠が明確になるように 話の構成を考えることができる生徒



課題の見られる設問 ⑥(3)

スピーチのリハーサルを行っている
場面で、友達からの複数のアドバイ
スを受け、それに応えるために調べた本
の内容を使ってスピーチの言い方を
直す問題

分析と課題

- ・聞き手に伝えたい話の中心的な部分とそれを支える付加的な部分に注意して、話の構成を考えることに課題が見られる。
- ・複数ある情報を適切に取り入れることができない生徒は、聞き手に伝わりやすいスピーチのために何が必要となるのか理解したり、整理したりすることに課題がある。

1 学年の学習で...

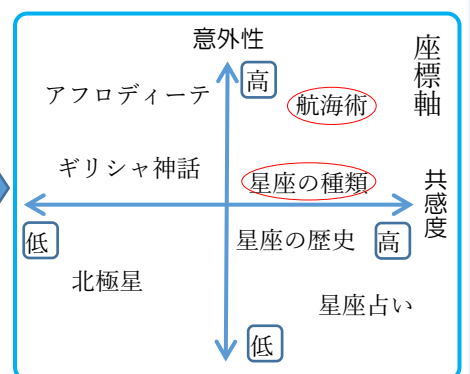
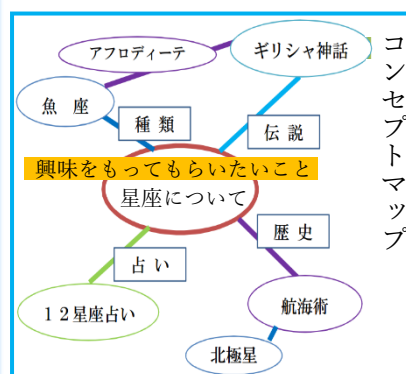
日々の学習における改善・充実

第1学年 A話すこと・聞くこと(1)ア・イ (イを重点化)

ア 伝え合う内容の検討 イ 中心的な部分と付加的な部分を考える 教材名:「話の構成を工夫しよう」(光村図書)

＜学習活動例＞
スピーチ練習後に再度話の構成を
考える学習活動

中	初め	
- 航海術 - 星座の種類 - きっかけ 種類は「初め」に 「中」には歴史	星座の説明	スピーチメモ
- 星座が航海術につな - がっていたことは、 - 意外性がある	話題の提示	話す情報と意図
- 星座の種類を歴史に - 星座の歴史と航海 - 術のつながりに - ついて説明する。	- 問いかけからスタ - ートする - 星座の説明に種類 - を追加	変更点
- 航海術の話の前に - 歴史について話 - した方が、話のつ - ながりがわかり、 - 星座に興味をも - ってもらえる。	- 問いかけから始め - ると聞き手の興 - 味が引けてよい。	変更の意図



1回目の活動では、目的に対して必要となる複数の情報を収集するだけでなく、それらの情報が学習の目的とどのようなつながりがあるのか整理し、取り上げる情報を検討する。

前時では、目的に沿った情報を考えてスピーチ練習をしました。本時はそのことを振り返りながら、よりよいスピーチにしましょう。構成を見直し、変更する場合は、変更点だけでなく、なぜ変更した方がより相手に伝わるスピーチになるのか変更の意図も書くようにしましょう。



私のスピーチ練習で出た課題は、「中」の説明の部分で、私は、興味をもってもらいたい情報として「航海術」を選びましたが、聞く人の反応がよくなかったことです。



「中」の航海術の話題が、突然すぎて星座についてあまり知らないによくわからないんじゃないかな。航海術の話の前に、航海術につながる星座の歴史についての情報を入れた方が、話がわかると思うよ。



僕が聞いたスピーチでは、導入でスピーチの中心話題についての「問いかけ」をしていたのがあったけれど、「問いかけ」があると、興味をもってスピーチが聞けたよ。

